# 域生活応援プロジェクト立ち上げ

厚和寮では「地域や家庭での新たな生活に向けて安心して移行できるよう支援を行う」ことを基本方針 の一つに掲げています。しかし、地域や家庭生活に移行することが支援のゴールではなく、「地域で豊かな 生活し続ける」事がさらに大切であること。そして、地域生活にはそれぞれ様々の生活上の課題があると 感じていました。

そこで令和4年 11 月よりサービス管理責任者・作業療法士・通所担当支援員を中心に『地域生活応援 プロジェクト』を立ち上げ、単身生活及びグループホームで生活をされている利用者様のより豊かな暮ら しの応援プロジェクトを開始しています。

具体的には本人聞き取りにより困りごとや課題を整理し、実際の生活場面で動作確認や評価を行った上 で専門的な視点から助言アドバイスを行うと共に、関係機関とも連携して課題解決に向けた取り組みを実 施していきます。本格的な始動はこれからですが、地域で安心して生活を続けていける事を目標に、共生 社会の実現に向けて取り組んでいきたいと思っています。 サービス管理責任者 大西善久

厚生労働省より、コロナ感染症対策「マスク着用の考え方の見直し等について」の通知がありました。 3月13日付けで、個人の主体的な選択を尊重しつつ、個人の判断にゆだねる事を基本とは謳ってあります が、5月8日付けでコロナ感染症が2類から5類に引き下げられる事など感染要素は多くなります。

厚和寮では安心安全な福祉サービスを提供する施設の観点から、当分の間はマスクの着用を推奨して感染 予防に努めて行きます。

また、これからの季節は花粉症にも注意が必要です。今年の花粉は過去10年で最多と予報されています。 花粉症の方は早めに予防薬を飲んだ方が良いですね。まだまだマスクなしの生活は先になるようですが 心地良い季節を楽しみたいものです。 (林 Ns)

### 編集後記

今年度も残りわずかとなりました。

春は出会いと別れの季節でもあり、『ワクワク』『そわそわ』と色々な感情が飛び交い、また、今春から生活 様式に大きな変化も訪れるため、『期待』と『不安』が交差するのではないかと思われます。

そんな世の中ではありますが、新年度も利用者様・職員共々笑顔あふれる厚和寮にしていきたいと思います。 4月からの新たな《厚和寮》に乞うご期待下さい。 (支援員 山下、谷田)

### 青い鳥たより



厚い触れあい広がる人の和 はばたけみんなの書い鳥

第 61 号 2023 年 3 月発行

障害者福祉センター 厚和寮

TEL: (0857) 28-0860









### 利用者に合わせた訓練を実施しています



西田智美 作業療法十



西本智哉 作業療法十



令和 4 年度鳥取県障がい者芸術・文化作品展 『あいサポートアートとっとり展』

美術部門 書道 佳作『夏 祭 笑』

山田剛様



美術部門 絵画 佳作『トラ』

衣笠範隆様



入選おめでとうございます



## 年末・年始のお楽しみ〉





今年もサンタがやってきた







スタッフとして 頑張ったよ 🧡































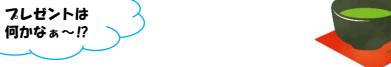














和菓子も美味しいなぁ♪

